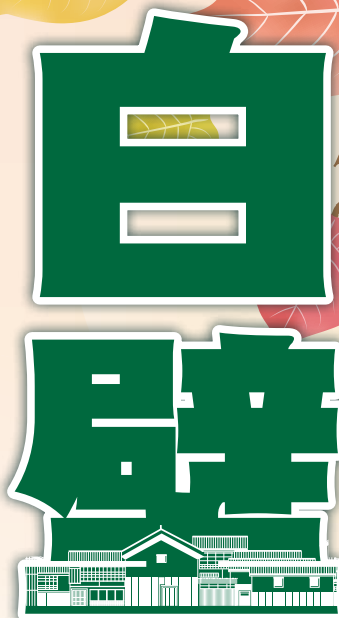


令和8年9月1日発行

倉吉市議会だより



6月定例会

この議会だよりでは、議員本人が執筆
(要約)したものを基に掲載しています。



今号の内容

市政に対する一般質問	2	8
議案に対する質疑	8	9
視察報告	9	
常任委員会	10	11
議案等の議決結果	12	
特別委員会	13	
飛び出せ議場!	14	
交流事業報告	15	
お知らせ・9月定例会・編集後記	16	



～真庭市議会・倉吉市議会の交流事業～
(詳細は 15 ページ)

撮影者：広報広聴常任委員会委員

令和8年6月第4回倉吉市議会定例会が令和8年6月15日(月)～7月2日(木)まで開催されました。

会議録(質問・答弁など)は、市立図書館でご覧になれます。

市議会会議録検索システムは、倉吉市ホームページからご利用できます。

市議会会議録
検索システム



No. 38



【市政に対する一般質問】

- 【一般質問とは？】 議員が、市の事務の執行状況や今後の方針などについての報告や説明を市長や執行機関の長に求め、適切な市政運営が行われているかを質すものです。
- 【通 告とは？】 議員は、あらかじめ議長に対して質問する項目を明らかにするために、告知を行います。

一般質問通告一覧表

会派名	議員名	発言通告要旨
や ら い や	福田 淳	○ 中東情勢緊迫化による市内中小企業への影響と対策について
		○ 市内小中学校の部活動における送迎バスの利用状況について
	田村 閑美	倉吉市公立保育所再編計画の策定に伴う説明会について
		○ 倉吉市の観光の取組について
		中東情勢の対策について
		税金債権回収について
	福井 典子	地域未来交付金を活用した事業について
		ふるさと納税返礼品開発事業について
		○ 公立保育所再編について
	大津 昌克	○ 市長の政治姿勢について
		国の交付金事業について
	朝日 等治	○ 地域高規格道路北条湯原道路の整備促進について
	増田 孝二	○ 廃校になった体育館の利活用について
		分散型水道について
		○ 幹線道路歩道の不便な個所について
		倉吉市人材育成基本方針について
そ う せ い 会	藤井 陽介	自治公民館加入状況と倉吉市LINE公式アカウントについて
		聴覚障害者支援について
		○ 倉吉市の体育施設の指定管理について
新 政 会	鳥羽 昌明	脱炭素先行地域事業の終着点(出口戦略の明確化)について

会派名	議員名	発言通告要旨
そ う せ い 会	山根 健資	○ 市長と"はなし"しゅいやについて
		○ 中学生の学習状況について
		○ ナフサ等の供給不安について
	山下 達也	○ 倉吉市の子育て支援策について
		○ 不登校児童生徒への支援について
		子どもたちの夏休みの体験格差について
	高橋 義博	○ 学力の向上について
		○ 職員の人材育成について
	中山 晶雄	○ CCRCの導入について
新 政 会	萬場 恵理	○ 身寄りのない単身高齢者のエンディングサポート(終活支援)について
	福井 康夫	○ 本市のワクチン接種現状について
		○ 通学路等の交通安全対策について
	米田 勝彦	○ 文化財の保存について
		○ 鳥取～新千歳のチャーター便について
		○ 市政の見える化について
	笠原 晶子	デジタルしごと体験コンテンツ作成業務について
		○ くらよしデジタル商品券について
		交通系ICカードの普及・利用促進キャンペーンについて
		子どもの声を聴く取組について
新 政 会	鳥羽 昌明	保育所再編計画について
		2025年国勢調査人口速報値を踏まえた広田市長1期目総括と2期目の市政運営について

○印のついた質問内容は、次頁以降に記載しています。

QRコードからアクセス!

一般質問の内容をもっと知りたいという方は、スマートフォンやタブレット端末で質問議員のQRコードを読み取ると、一般質問の録画映像をご覧いただけます。

※動画の再生には大量のデータ通信を行うため、Wi-Fi環境でのご利用を推奨します。



定例会の一般質問
発言通告表





やらいや
ふくだ
福田

じゅん
淳



中東情勢緊迫化による市内中小企業への影響と対策について

問 中東情勢緊迫化による市内中小企業への影響と対策は。

答 現状、生産活動に支障は出ていないが、物価高騰による調達コストの上昇や部材等の調達難の状況にあり、長期化すれば小規模な事業所ほど影響が多いと思われる。公共工事も工事費の増加、工期延長なども予想される。状況を見ながら利子補助等の対応をしっかりとしていきたいと思う。

市内小中学校の部活動における送迎バスの利用状況について

問 現状と今後の方針は。

答 市内全中学校で実態調査を実施し、貸切バス利用は、正規の手続きで手配できている。教職員による送迎の事実はなく、安心な状態を確認している。改めて危機管理マニュアルの点検と見直しを指示しており、今後も国や県からの通知をふまえ必要に応じ見直していきたい。また部活動の地域展開や地域連携の中でも安全確保に向け議論を進めていきたい。



やらいや
たむら
田村 閑美



倉吉市の観光の取り組みについて

問 ノスタルジックリゾート倉吉構想を進めるには、赤瓦、白壁土蔵群周辺の受け入れ環境整備が不可欠で、観光バスが発着する駐車場ではトイレ不足で観光客が不便を感じている。検討すると言われたまま進展が無いままである。

また「さわやかトイレ」2階の遊休施設は観光拠点でもあるが、有効活用を要望し、「世界から人が集まる観光地には、観光スポットとなるような(物珍しい)トイレを」と希望するがいかがか。

答 トイレや休憩スペースの整備は観光振興における重要課題だと認識しており、土地や財源を含め検討を進め、早期整備に努めたい。

「さわやかトイレ」2階については老朽化をふまえ、使用する必要があるのかを検討課題のひとつと考えたい。



やらいや
ふくい
福井 典子



公立保育所再編について

問 3年後に合同保育になる可能性のある5地域のみでの説明会が行われたが、倉吉市全体の問題として広く説明も必要ではないか。また公立保育園だとしても園の特徴を、要望があれば保護者や地域の人も話し合いながらPRするのも良いと思うがどうか。何度も言うが、小学校も保育園も無くなった時、地域の若者が減って疲弊していくという心配に倉吉市全体の問題として、地域任せではなく行政としても取り組んでいくべきでは。

答 対象となる所には特に丁寧に説明をしていく必要があると考えている。市全体での考え方や、このたびの再編(統合)計画の見直しの面でも、2期目の取組みとして市長と「はなし」しよいやで13地区に打診中だが、内容を共有しながら地域課題のひとつとして解決に向けて取り組んでいきたい。





やらいや
おおつ まさかつ
大津 昌克



市長選挙結果の自己評価について

問 今回の市長選挙の投票率は、前回の43.49%から37.74%と低下した。また市長の得票数は10,169票であり、全有権者数36,046人に対する絶対得票率は28.2%だった。裏を返せば市長に投票しなかった人は71.8%であり、このような客観的事実を受けて市長の自己評価を問う。

答 この度の選挙の投票率は過去最低であり、絶対得票率の低迷については、市民の負託を受ける身としても厳粛かつ真摯に受け止めている。改めて市民の方々からいろんな意見を聞くことが必要であり、「市長と」はなし「しよいや」をまずは13地区で開催し、地域課題等を共有して政策に反映させられるよう取り組み、市政への信頼、期待の回復に努めたいと思っている。



やらいや
あさひ とうじ
朝日 等治



地域高規格道路北条湯原道路の整備促進について

問 II期区間の残区間、大鳥居から犬狹峠道路までの約2km区間についても、連続性と走行性が高く安全な道路として機能させ、命をつなぎ暮らしを守る道路として、上小鴨の倉吉南ICから大鳥居までの約4km区間と同時に整備できないか。

答 鳥取県の令和8年度当初予算に大鳥居から犬狹峠道路までの約2km区間の調査費が計上された。今後も、国や県と連携しながら進めていきたい。

問 本県の南玄関口である関金地域（大鳥居・犬狹峠道路の約2km区間）に「道の駅 犬狹」を移転し、防災拠点施設として整備してどうか。

答 移転先はII期区間周辺を含め、関係者と検討している。また、防災拠点化（防災道の駅の選定）については、近隣の「道の駅 北条公園（ほうじょう）」の事例も踏まえ、検討したい。

問 上小鴨の倉吉南ICから関金町大鳥居までのII期区間約4kmの整備の進捗状況は。

答 沿線となる地元等との調整も整い、計画通りに進むよう引き続き要望をしていきたい。



やらいや
ますだ こうじ
増田 孝二



廃校になった体育館の活用について

問 廃校になった体育館を子どもたちの屋内遊び場にできないか。

答 令和8年3月に定めた倉吉市の子ども計画において、既存の施設や公園施設遊具などの整備に関して機能強化を含めて検討を行うので、現時点では廃校体育館を活用した利用は検討していない。

幹線道路の不便な個所について

問 市内各所の状況を把握し、県や国に対して協議がなされているのか。

答 13地区各自治公民館から要望が上がってくる。仙隠岡田線についても県は福祉の観点も踏まえ、通行しやすい歩道の整備に努めている。国道県道について地元の要望があればその場所を調査した上で管理者である国県へ要望する。早期の改善に向け協力していく。



そうせい会

藤井陽介



体育施設の指定管理について

問 倉吉市のすべての体育施設における指定管理料の内訳について開示していただきたい。内訳がなければ予算の妥当性を判断できない。他自治体ではホームページで内訳を公開しているが、倉吉市で内訳を公表する考えはないか。

答 効率化のため体育施設15施設をまとめて一つの業者に指定管理に出している。各施設で従業員を配置しているわけではないので、それぞれの施設での内訳を出すことは難しい。米子市や松江市は独自のガイドラインを設けているが、本市はガイドラインの策定までは考えていない。

問 大山池も指定管理に含まれているが、過去の利用状況は。

答 年間で半年間のみの開所となっており、実績は、令和6年が11人、令和7年が13人の利用であった。



そうせい会

山根健資



市長と、はなし／しよいやについて

問 市長とはなし／しよいやの今後については。13地区から行い、いろんなご意見を聞かせていただく。地域の喫緊の課題等を早期に把握しつつ、取り組みに生かしていく。

中学生の学習状況について

問 中学生になるとなぜ全国を下回るのか。学力向上に向けての取り組みは。

答 結果の要因は一つではなく、様々な要因が絡み合っている。数学のエキスパートを支援員として入っていただき、5つの中学校の数学の授業を巡回している。教科の正答率を全国平均以上に向けて頑張っていく。

ナフサ等の供給不安について

問 倉吉市のナフサ供給不安等の影響に対する支援策は。

答 当初予算で予算は確保ができています。県と協調して利子補助を開始する準備はできている。生活困窮世帯等への光熱費の支援も、4月～9月分として1世帯あたり7,000円の助成も行った。できる支援を逐次対応していく。



そうせい会

山下達也



倉吉市の子育て支援策について

問 倉吉市の子育て支援策の強みは何か。

答 子育て家計への経済的支援では、国の交付金も活用しながら物価高騰に対する子育て応援手当を国の示した金額に倉吉市は上乗せして支給した。また、倉吉市は一つの事業に重点を置くのではなく、分野横断的に「切れ目のない支援」を行っていく取り組みを進めている。

不登校児童生徒への支援について

問 フリースクール通学補助制度の運用の見直しはできないか。

答 今後も在学期間を確認をした上でお支払いをするという実績払いは続けていく。しかし、物価高騰等の影響もあり、現状の年一回、年度末の申請だと一時的な経済的負担が大きいため、支払い回数については他の自治体の取り組みも参考にしながら今後検討していく。





そうせい会
たかはし よしひろ
高橋 義博



学力の向上について

問 学力の向上対策で県の重点目標と関連したの取り組みは。

答 全国学力・学習状況調査の結果では「認知能力」の見える部分をしっかり伸ばしていくことと、とっとり学力・学習状況調査の結果ではこれから大人になるために大事な力である「非認知能力」の両面を育成していきたい。

問 とっとり学力・学習状況調査で客観的な根拠を重視した教育政策（EBPM）の推進について、成果と課題は。

答 文科省アドバイザーの協力をもとに研究を行っており、データと実際の子どもの姿、関わりについて検証したり改善をしたいと考えている。

職員の人材育成について

問 職員の満足度を上げるための取り組みは。

答 職員の満足度を把握するための意識調査の実施、職員の能力を上げる研修の実施、適切な業務の把握による人員配置の最適化などを行い、生産性の向上と労働時間の削減を行っている。



そうせい会
なかやま あきお
中山 晶雄



CCRCの導入について

問 本市が抱える様々な課題について、従来のように個別に縦割り対応するのではなく、一つの取り組みで複数の課題を同時解決する、「包括的な政策展開」へと、今後舵切が必要と考える。その具体的な一例として、人口、高齢者介護（特に在宅介護）、賑わい創出等の課題を、公営住宅運用を工夫することで一体的に進める、「*日本版CCRC 2.0」を活用したまちづくり政策について、本市での導入可能性を聞きたい。

答 *日本版CCRC 2.0：年齢や障がいの有無を問わず、全員に居場所と役割がある多世代コミュニティづくり

答 市営住宅は空き室増加と入居者の高齢化が進んでおり、活用方法としてひとつの考え方ではある。長寿命化や環境変化等による計画見直しタイミングに合わせ検討することはとても有意義と考える。



新政会
まんば えり
萬場 恵理



単身高齢者のエンディングサポート（終活支援）について

問 倉吉市の今年5月31日時点の高齢化率は36.0%。近年、様々な事情で、頼る人がいない身寄りのない高齢者が増加している。このような事実上、頼れる人がいない高齢者が亡くなった場合の市の対応はどうか、その際の課題も伺う。

答 引き取り手がない場合は墓地埋葬等の法律に基づき市で火葬を行う。費用は故人の遺留金等を当てる。死後事務については課題である。

問 単身高齢者が安心して暮らし、尊厳を持った最後を迎えられるよう、市役所に「終活登録窓口」を設置し、事前にご希望を伺っておくことが重要。もしもの時にはこの登録をもとに埋葬・納骨までを責任を持って行う仕組みが必要と考えるがいかがか。

答 「終活登録窓口」の設置は重要な取り組みである。相談の体制を検討する必要があると考える。先進事例を参考に、関係機関とよく相談しながら検討を進めてまいりたい。





新
政
会
福井 康夫
ふくい やすお



本市のワクチン接種現状について

問 令和7年4月より定期接種化となつて1年が経過した実績と課題は。また自己負担のさらなる軽減はされないか。

答 令和7年度の接種対象者が3,307人、接種者887人で接種率は26.8%。带状疱疹ワクチンは、B類疾病の定期接種のため積極的な予防としてないが、引き続き周知等に取り組んでいきたい。

通学路等の交通安全対策について

問 主要道路の信号機を連動させる同期信号化は、グリーンウェーブを生み出し渋滞緩和や燃費削減、移動時間短縮につながる。バス運転手からの要望でもあり、車両のスムーズな移動に向けてぜひ進めていただけないか。

答 駅北側道路が今秋拡幅完了するが、開通後の交通量の変化を見極めた上で、南口交差点の信号機連動化の必要性を検討する。歩行者の安全に配慮しつつ、スムーズな交通環境の実現へ警察等と協議を進めていきたい。



新
政
会
米田 勝彦
よねだ かつひこ



文化財の保存について

問 今後、博物館の収蔵品が増えれば処分しなければならぬ。処分の、判断は誰が、どのような基準で行うのか。

答 処分はしない方針なので基準は作っていないが、今後は検討したい。

鳥取・新千歳（北海道）のチャーター便について

問 北海道の観光客を倉吉に呼び込むため、旅行会社や倉吉と関係がある根室市に働きかけてはどうか。

答 終戦時マッカーサーに北方領土返還の陳情をした根室町長の安藤石典は倉吉出身

答 北海道との交流、関係づくりは大きなものがある。しっかり取り組んでいきたい。

市政の見える化について

問 行政を一体的に管理運営するトータル・システムは、行政の縦割りでは成功しない。市長の直属の「推進室」を設けては。

答 全庁的に取り組んでいく。



新
政
会
竺原 晶子
じくはら しゅうこ



くらしデジタル商品券について

問 デジタル商品券の第4弾・第5弾が発売直後に完売し、給料日や年金支給日待つ市民が購入できない不公平が生じている。今後の対策として第6弾は大幅に増枠し、少なくとも1ヶ月間は誰でも確実に買える状況を作るべきではないか。情報の早さや資金の余裕によって市民の間に格差が生じないよう全市民が恩恵を感得できる柔軟で温かみのある制度運用を強く求める。

答 早期完売の事実は重く受け止めている。補正予算により第6弾・第7弾の販売口数をそれぞれ1万口増やし、各3万5千口に拡大することで給料日後も一定期間は購入できる状態を目指す。システム改修の制約はあるが、2回の販売機会を通じて丁寧な周知に努める。





新 政 会
と ば ま さ あ き
鳥 羽 昌 明



2025年国勢調査人口速報値を踏
まえた広田市長1期目総括と2期目
の市政運営について

問 子育て施策の住民満足調査結果におい
て、本市と周辺町とで明確な違いが表れてい
る。本市は肯定的意見を否定的意見が上回
り、30代40代になるにつれより顕著な傾向。
どう認識しているか。

答 近隣町に負けない取り組みの必要性を感じ
ている。

問 倉吉は子育てしやすいまちとのイメージ
が希薄なことが本市の課題といえる。市長2
期目に子育て政策をどう位置付けるか。

答 選挙公約どおり子育てがしやすいまちづ
くりに向け全庁一丸となって取り組んでまい
りたい。

問 子育て支援および周辺自治体との実施格
差解消の観点からも、小・中学生へのインフ
ルエンザワクチン接種費用の助成を行うべき
ではないか。

答 効果や必要性などよく研究しながら今後前
向きに検討していきたい。

令和8年
6月
第4回
定例会



【議案に対する質疑】

令和8年6月第4回定例会においては、大津議員が請願への質疑を行いました。
請願への質疑は、紹介議員が答弁することとなっています。

※自らが所属する常任委員会の所管事項については、本会議での質疑は原則控えることと
なっています。



市議会提出議案

議員名	通 告
大津 昌克	請 願 請願第1号 地方財政の充実・強化を求める意見書提出について

主な質疑・答弁

地方財政の充実・強化を求
める意見書提出について

Q 地方交付税の法定率を引き上げ
るとは、具体的に何税を何%引
き上げを求めているか。

また、所得税と消費税を国税か
ら地方税へ税源移譲とあるが、
それはシステムの出来るのか。
本来、地域間の財源偏在性の是
正を行うのが地方交付税制度で
あると思うが、現行制度の何を
変えなければならないのか、補
正係数等、具体的な内容を教え
て欲しい。

A 現行の地方交付税の法定率
引き上げと臨時財政対策債
の廃止、国税から地方税へ
の税源移譲を求めるもの。

2025、2026年の臨財債
発行ゼロで借入金は縮減したも
の、依然として多額の地方債
務が残っている。これらを解消
するため、地方への配分割合を
手厚く見直し、国の責任で財源

不足を支援することを要請する
もので、具体的な率を考えてい
るわけではない。

Q 減税政策をする際は、地方財政
を毀損することがないようにとあ
るが、どのように毀損すること
が考えられるか。

A 法人税が本店集中で地方に届か
ない現状や、消費税減税・年収
の壁等の影響による地方財政の
毀損を懸念している。減税施策
の際は特段の配慮を求め、国と
地方の協議の場を活用した慎重
な検討を要請するもの。

Q 会計年度任用職員の待遇改善の
ため、十分な財政措置とある
が、任用人数にも連動しての措
置と解釈してよいのか。

A 会計年度任用職員の任用数、正
職員との比率は、各自治体で違
うが、どのように措置されてい
るのか。
全国規模的に自治体で働かれる
会計年度任用職員の職員数に応
じて金額ははじかれており、国
（総務省）が算定する際には任
用人数が反映されている仕組み
となっている。
国レベルでは事前に実施された

「実態調査」の結果が反映され、給与関係経費（差し替え分）として約1兆9,600億円が計上されている。これにより、各自治体の実際の職員数に応じた金額がはじき出され、財政措置（交付税の算定等）が行われているという経過。ただし、個々の自治体の具体的な任用人数や比率の詳細なデータは、持ち合わせていない。

Q 地域医療、公立病院とあるが、倉吉市の公立病院とはどこか。

A 本市に市立病院はないが、中核病院として二次・三次医療などの高度医療を担う県立厚生病院がある。地域にとって不可欠な存在であり、今後も大切に存続していくべきだと考える。

Q 小規模自治体を支援とは、倉吉市のことを言っているのか。小規模とは人口何人を指しているか。

A 小規模自治体支援として交付税の段階補正拡充や財政調整機能の強化を求めます。ただし、具体的な定義や現行の交付税への反映方法については資料がなく答弁しかねる。

視 察 報 告

期 間	令和8年4月13日(月)～15日(水)		旅 費 総 額	330,400円
視察先・目的	神奈川県平塚市	平塚市役所	公立保育園・幼稚園の再編について	
	茨城県つくば市	防災科学研究所	防災について	
視察者(会派)	竺原 晶子、福井 康夫、鳥羽 昌明、萬場 恵理(会派 新政会)			4人

期 間	令和8年4月13日(月)～14日(火)		旅 費 総 額	297,900円
視察先・目的	東京都千代田区	衆参議員会館	地元選出国会議員への要望活動	
	東京都千代田区	公益財団法人日本生産性本部	日本生産性本部の事業概要について	
視察者(会派)	朝日 等治、福谷 直美、大津 昌克、田村 閑美、福田 淳、増田 孝二(会派 やらいや)			6人

期 間	令和8年4月16日(木)～17日(金)		旅 費 総 額	70,185円
視察先・目的	東京都江東区	東京ビッグサイト	NextTech Week 2026春	
視察者(会派)	米田 勝彦			1人

期 間	令和8年5月27日(水)～28日(木)		旅 費 総 額	57,215円
視察先・目的	東京都千代田区	明治大学アカデミーコモン棟3階アカデミーホール	第18回 2026年度日本自治創造学会 研究大会	
視察者(会派)	鳥羽 昌明			1人

期 間	令和8年6月5日(金)～6日(土)		旅 費 総 額	117,800円
視察先・目的	京都府京都市	京都JAビル	新人議員の最短知識 議会制度と質問の作り方、財政の見方	
視察者(会派)	山根 健資、高橋 義博、中山 晶雄、山下 達也(会派 そうせい会)			4人

 2026. 9 (10)

総務産業常任委員会

委員	田村 閑美 委員長	副委員長	笹原 晶子 委員
	福田 淳 委員	等治 委員	福谷 直美 委員
	朝日 晶雄 委員	陽介 委員	萬場 恵理 委員
	中山 藤飯 委員	米田 勝彦 委員	
所管	総務部、建設部、経済観光部、農業委員会、会計管理者、上下水道局、議会事務局、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会		

の実態について委員から質問があり、しごと定住促進課や農林課から現状の説明を受け、地域の雇用実態を確認しながら審査を進めました。

審査の結果

付託された議案3件は異議なしで、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

総務産業常任委員会では、議案3件、請願1件、陳情6件を慎重に審査しました。
議案第50号「倉吉市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正」では、市営住宅整備事業について、完成予定時期や事業費増額の理由、今後の見通しなどを執行部に確認し、慎重に審査しました。
また、陳情第8号「いわゆるスポットワークに係る労働者保護体制の整備を求める意見書提出」では、倉吉市内で

厚生文教常任委員会

委員	増田 孝二 委員長	副委員長	高橋義博 委員
	山下 達也 委員	昌克 委員	福井 典子 委員
	大津 昌明 委員	鳥羽 康夫 委員	山根 健資 委員
	福井 康夫 委員		
所管	市民生活部、健康福祉部教育委員会		

務の委託に関する規約を定める協議について」は、県内の他の団体とともに鳥取県に委託するため規約を定めるものです。

議案3件いずれも委員からの質疑はありませんでした。

次に陳情第3号「mRNAワクチン（レプリコンワクチンを含む）接種事業中止を求める意見書提出について」は、陳情書にある副作用等に関し委員から執行部へ確認がありました。

審査の結果

付託された議案3件は、異議なしで原案のとおり可決すべきものと決定しました。

陳情第3号は挙手採決の議事進行発言があり、賛成者なしで不採択とされました。

厚生文教常任委員会には、議案3件、陳情1件が付託され、委員会審査が行われました。
議案第48号「倉吉市税条例の一部改正について」は、公益信託制度の見直しに伴う地方税法の改正に伴って改正するものです。
次に議案第49号「倉吉市予防接種健康被害調査委員会条例の廃止について」は、当該委員会の事務を鳥取県に委託するため、廃止するものです。
次に議案第52号「予防接種健康被害調査委員会に係る事



【議案等の議決結果】

6月定例会に提出された議案等のうち、賛否が分かれた案件はなく、全ての議案が、承認・可決・同意されました。



議決結果

請願・陳情の結果

			や				新				そ				賛成	反対	議決結果									
			朝日 等治	大津 昌克	田村 閑美	福井 典子	福谷 淳	増田 孝二	笠原 晶子	福井 康夫	鳥羽 昌明	萬場 恵理	米田 勝彦	山根 健資				高橋 義博	中山 晶雄	藤井 陽介	山下 達也					
番号	件 名	委員長報告 (付託委員会)	請願に対する賛否																							
請願 第 1号	地方財政の充実・強化を求める意見書 提出について	趣旨採択	/	/	/	/	/	-	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
		—	「趣旨採択」を諮る動議に対する賛否																							
			○	○	○	○	○	-	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	11	5	趣旨採択			

番 号	件 名	委員長報告 (付託委員会)	陳情に対する賛否																				
陳情 第 3 号	mRNAワクチン(レプリコンワクチンを含む)接種事業中止を求める意見書提出について	不採択	×	×	×	×	×	-	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	1	15	不採択	
陳情 第 4 号	農家・生産者への所得補償制度の法制化を求める意見書提出について	採択	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0	採択	

番 号	件 名	委員長報告 (付託委員会)	陳情に対する賛否																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
陳情 第 5号	自衛隊員の政治的中立性の確保を求め る意見書提出について	趣旨採択	/	/	/	/	/	-	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/

番 号	件 名	委員長報告 (付託委員会)	陳情に対する賛否																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
陳情 第 6号	国旗損壊罪の新設に反対する意見書提出について	趣旨採択	/	/	/	/	/	-	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/

番 号	件 名	委員長報告 (付託委員会)	陳情に対する賛否																			
陳情 第 7号	「司法修習生採用選考審査基準」に国籍条項を設けることを求める意見書提出について	不採択	×	×	×	×	×	-	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0	16	不採択
陳情 第 8号	いわゆるスポットワークに係る労働者保護体制の整備を求める意見書提出について	採択	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	13	3	採択
陳情 第 9号	個人情報保護法改正に反対する意見書提出について	不採択	×	×	×	×	×	-	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	5	11	不採択

【凡例】 ○賛成、×反対、※退席・除斥・欠席、－議長のため表決に加わらず
※請願・陳情は、提出された請願及び陳情に対して、賛成は「○」、反対は「×」と記載しています。

【特別委員会】

地域の賑わい創出対策特別委員会

委員
米田 勝彦 委員長、萬場 恵理 副委員長
田村 閑美 委員、福井 典子 委員
福谷 直美 委員、福田 淳 委員
中山 晶雄 委員、山下 達也 委員
藤井 陽介 委員

当委員会に付託されました事件(案件)

- ①県立美術館周辺の整備と活用に関する
こと
- ②中心市街地の観光政策に関する
こと

■地域課題の解決へ、若い経済人3団体と 意見交換会を開催

当委員会では、地域課題の解決に向けた市民の皆さんとの対話を進めています。その最初の取り組みとして、6月29日(月)に市役所本庁舎で、地域の若い経済人の団体の代表者5氏をお招きし、意見交換会を開催しました。

当日は、お忙しい中ご出席いただいた皆様から、課題解決に向けた以下のような貴重なご意見・アイデアをいただきました。

- ・都会の模倣ではなく、倉吉ならではの魅力を生かすべき
- ・美術館と市内観光の連携強化が必要
- ・商店街での外国人観光客向け免税手続きの担い手不足
- ・まち全体をプロデュース・コンサルティングする人材の必要性
- ・倉吉の美味しい食をアピールし、観光客と地元の双方が集まる市場があると面白い

■今後の取り組み

次回も引き続き、様々な分野の団体の皆様からお声を伺う予定です。

また、委員から「賑わいづくりの一環として台湾と交流してはどうか」との提案があり、協議の結果、今回は台湾交流に取り組む団体の方をお招きしてお話を伺うことといたしました。

【ご出席いただいた皆様】 (順不同・役職は当時)

朝倉新二郎氏(倉吉青年会議所 前理事長)
河野 有兵氏(倉吉商工会議所青年部 会長)
小林 秀治氏(同 副会長)
古林 雄一氏(鳥取県中部中小企業青年中央会 会長)
杉山 広義氏(同 副会長)

第3次議会改革推進特別委員会

委員
竺原 晶子 委員長、福井 康夫 副委員長
朝日 等治 委員、大津 昌克 委員
高橋 義博 委員、鳥羽 昌明 委員
増田 孝二 委員、山根 健資 委員

本委員会では委員会を6回開催し、次の3点を付託事件として協議してまいりました。

- ①議員定数、報酬に関する
こと
- ②通年議会に関する
こと
- ③主権者教育の取組に関する
こと

議員定数について来年の9月までに結論を出す方針で、5月の議員懇談会で各自が考えを述べ、全員協議会では定数増、現状維持、定数減のそれぞれの立場での議員間討議をYouTube配信しました。

7月1日(水)、第6回の委員会では市民アンケートについて協議する予定でしたが、議会基本条例の検証と議会機能強化を調査項目とすることが提案されました。協議の中で、付託事件の文言を改めるにあたり、特別委員会の名称を変更した方がよいとの意見があり、協議の末、採決により、新たな特別委員会を設置し、第三次議会改革推進特別委員会を解消することが決定いたしました。

議会活性化特別委員会

委員
竺原 晶子 委員長、中山 晶雄 副委員長
朝日 等治 委員、大津 昌克 委員
鳥羽 昌明 委員、福井 康夫 委員
藤井 陽介 委員、増田 孝二 委員
山根 健資 委員

7月2日(木)、第1回議会活性化特別委員会を開催し、委員長副委員長の互選、付託事件について協議しました。

付託事件

- ①倉吉市議会基本条例の検証及び見直しに関する
こと
- ②議会機能強化の実践に関する
こと





倉吉市児童福祉施設等の 現地視察を行いました



視察目的

倉吉市における児童福祉施設等の公共施設は開設から40年以上が経過した施設もあり、市民の方々、また実際に働く現場の方々からも施設整備に関する様々なご意見をいただいています。そのような現状の中、改めて実際の現場を確認することが必要であると考え、視察をさせていただきました。視察させていただいた施設関係者の皆様におかれましては、お忙しい時間にご対応、また、様々な歴史や施設の状況等をお話いただきありがとうございました。

日 時 令和8年6月10日(水)

視察先 上井児童センター、西郷保育園、子育て総合支援センター「おひさま」、中央児童館、福吉児童センター、灘手保育園、社保育園、高城保育園、高城児童センター、上米積児童センター、北谷児童クラブ、小鴨保育園、小鴨児童センター、上小鴨保育園、関金児童館、関金保育園、関金児童クラブ、明倫児童クラブ

視察者 山根 健資、高橋 義博、中山 晶雄、山下 達也、竺原 晶子、米田 勝彦
萬場 恵理

- 所 感**
- 老朽化が目立つ建物をきれいに使ってくださっていることに感謝の思いでいっぱい。
 - 夏は暑く、冬は寒い中でも「暑さも寒さも噛みしめながら頑張っています」とお話しただけた。人生の土台となる「保育」という最も大切な教育を、今の時代に合った安全で快適なものにするべきだと実感した。
 - どの施設も更新期にさしかかっている中、果たして修繕や改修だけが正しい選択肢なのか？子どもたち、現場で働く方々、保護者さんにとってより良い環境はどうかという視点で考えていかなくتهはいけないと感じた。
 - どの施設も老朽化等が進む環境の中、本当に工夫して子どもたちのために環境を整えてくださっている。現場の方々のために活発な議論をしていきたい。
 - 子どもたちにパワーをもらえた。でもそのパワーは子どもたちに関わってくださっている皆様あつてのパワーであることも実感した。子どもたちや働く皆様のために様々な環境整備に取り組んでいきたい。



* 視察させていただいた施設関係者の皆様におかれましては、お忙しい時間にご対応、また、様々な歴史や施設の状況等をお話いただきありがとうございました。この度の視察で感じたことに限らず、より良い環境を整えていけるよう全力で取り組んでまいります。

地域資源の磨き上げと広域連携で未来を拓く

－ 真庭市議会・倉吉市議会交流事業を開催!! －

7月13日(月)、令和8年度 真庭市議会・倉吉市議会交流事業が開催され、両市から計35人（真庭市19人、倉吉市16人）の議員が参加しました。

研修会では、倉吉市経済観光部の藤井部長が「広域観光が地域の未来を変える」をテーマに講演。地域資源の磨き上げや広域連携による誘客促進の取組について説明を受け、両市の現状や課題を踏まえた活発な意見交換が行われました。

その後の現地視察では、鳥取県立美術館の夏の企画展「マンガを拓く 谷口ジロー」を見学し、文化芸術を活用した観光振興や交流人口拡大の可能性について理解を深めました。

最後に開かれた意見交換会でも、観光施策や地域活性化、人材確保など幅広いテーマについて活発な議論が交わされ、相互の知見を共有する有意義な機会となりました。

今回の交流で得られた成果を、今後の両市の政策に活かしていきます。



倉吉市議会議員の感想

- 観光振興や小中学校の統廃合に関すること、議員定数や選挙に関する事など、両市が抱える類似の課題について意見交換ができた。とても良い交流になった。
- 同世代の議員と意見交換できたり、気になる分野のことを質問いただいたりなど、貴重な時間となった。このような交流事業は継続していけたらと思った。
- AIの情報が人の考えに影響を与える時代。議員が互いに顔を合わせて生の声を肌で感じる交流は、市民の皆さまの代弁者としては大切だと思った。
- 観光事業の連携をはじめ、生活圏においても親密な関係にある真庭市との交流は、とても意義あること。
- 真庭市（特に蒜山）と倉吉市は昔から生活圏を共有する地域としてつながりが深いことを再確認するとともに、観光や農業などでの連携可能性を今後も意見交換、模索すべきと感じた。
- 両市ともにプラスとなる交流事業だった。



令和8年 9月 倉吉市議会定例会

【会 期】 8月28日(金)～9月18日(金)

【会議日程】

月日	曜日	会議区分	時間	内 容	
8月28日	金	本会議	午前10時	議案の上程、提案理由の説明	
29日	土			休会	
30日	日			休会	
31日	月	本会議	午前10時	市政に対する一般質問	
9月1日	火	本会議	午前10時	市政に対する一般質問	
2日	水	本会議	午前10時	市政に対する一般質問	
3日	木			予備日	
4日	金	本会議	午前10時	付託議案に対する質疑 ～委員会付託	
5日	土			休会	
6日	日			休会	
7日	月			予備日	
8日	火	委員会		予算決算常任委員会(予定)	
9日	水	委員会		予算決算常任委員会(予定)	
10日	木	委員会		予算決算常任委員会(予定)	
11日	金	委員会		予算決算常任委員会(予定)	
12日	土			休会	
13日	日			休会	
14日	月			予備日	
15日	火	委員会		総務産業・厚生文教常任委員会(予定)	
16日	水			予備日	
17日	木			議事整理日	
18日	金	本会議	午前10時	委員長報告～ 付託議案の討論・採決	

…ケーブルテレビ放送あり
※録画放送は開催日の午後7時から。
 …手話通訳あり
 …ユーチューブ配信あり

倉吉市議会の情報は、ホームページでもご覧いただけます。
会議予定、議長日程、議員名簿、市議会だより、
会議録などを掲載しています。

倉吉市議会

検索



編集後記

今年も猛暑が続いているが、これが当たり前の夏になっているのは恐ろしい気がする。

さて、この度の議会では、第3次議会改革推進特別委員会が終了し、新たに議会活性化特別委員会が発足した。これは大きな転換ではないかと思っている。

倉吉市議会基本条例があるが、議会、議員として条例のとおり施行されているのか、議会機能強化として議会の仕事を市民に分かりやすく説明していくこと等、議員としての仕事をしっかりと議論することになるのではないかな。

先日のセミナーで講師の方が、地方自治法では、議会は議事機関として、重要な意思決定に関する事件を議決し、検査及び調査その他の権限を行使すること、議員は、住民の負託を受け、誠実にその職務を行うこととなっている。本当にできているのかと問われた。議員としてもう一度検証をしていかなくては。(委員 高橋義博)

議会だより「白壁」
のご意見・ご感想はこちら ▶



予告

議員と話さいな

～みんなで語ろう!く・ら・よ・し♡～

日頃は議会活動へのご理解をいただきありがとうございます。

議会は、皆さんの暮らしをより良くするためのルールや予算を決める場所です。しかし、「議会が何をしているか分からない」「意見を届ける窓口が遠い」と感じる方も多いのではないのでしょうか。

そこで、議員が直接皆さんの地域に赴き、ざっくばらんに意見を交わす「議員と話さいな」を実施することとしました。

- 目的**
- ◆生の声を届ける：暮らしの困りごとやアイデアを直接議員に伝える。
 - ◆議会を知る：普段は見えにくい議会の動きや決定事項を分かりやすく解説。
 - ◆まちづくりへ反映：いただいたご意見を精査し、次の定例会や政策提言に活かす。

*「ちょっと聞いてみたい」「ここを変えてほしい」など、どんな小さなことでも構いません。

皆さんの声が、倉吉市の未来をつくります。開催日、会場などの詳細については、倉吉市ホームページや各地区を通じてお知らせする予定です。

みなさんのご参加をお待ちしています。

募集 議員と話しませんか?

「議員と話さいな」参加団体募集

「地域の課題について相談したい」「議会の活動を詳しく知りたい」など、テーマは自由です。議員が皆様の活動場所や集まりにお伺いします。ぜひお気軽にご活用ください。

【対 象】 市内に在住・在勤・在学するおおむね5名以上のグループ

【お申し込み方法】

議会事務局までお電話にてお問い合わせください。(☎22-8145)

【お詫び】

前号裏表紙の記事において、「市民と市議会をつなぐフォーラム」を紹介しましたが、本フォーラムは「まちづくり夢プロジェクトネット・高齢社会をよくする会くらよし」が主催されたものであり、市議会が主催したものではありません。記事の表現により誤解を招く可能性がありますので補足し、お詫び申し上げます。